

会長便り

会長：眞鍋 由紀子



梅雨空の晴れ間に慌てて布団を干しながら寝具の管理をしている今日この頃ですが、会員の皆様にはお元気で、それぞれの地域で母と児のために力を注いで下さっていることに対して、敬意を表する次第です。

さて、香川県助産師会でも通常総会を終え 27 年度の歩みだしをしたところですが、妊娠出産サポート事業では午前 6 時から 24 時までという長時間にわたって相談を受け付けているという事で、日本国内はもとより海外からも相談があり、5 月は 93 人の方から 220 件の相談を寄せられました。相談内容も多岐にわたり電話ではちが明かない内容もあり、数々の対応困難事例が出てきています。幸いにも香川県助産師会は各地で助産師のほっと相談室をもっていますので、そちらを紹介しながら繋いでいくというケースが多々見られます。この様に妊娠・出産・子育てサポートにおいては、地域に密着した支援につなげていくことが出来ている状況です。

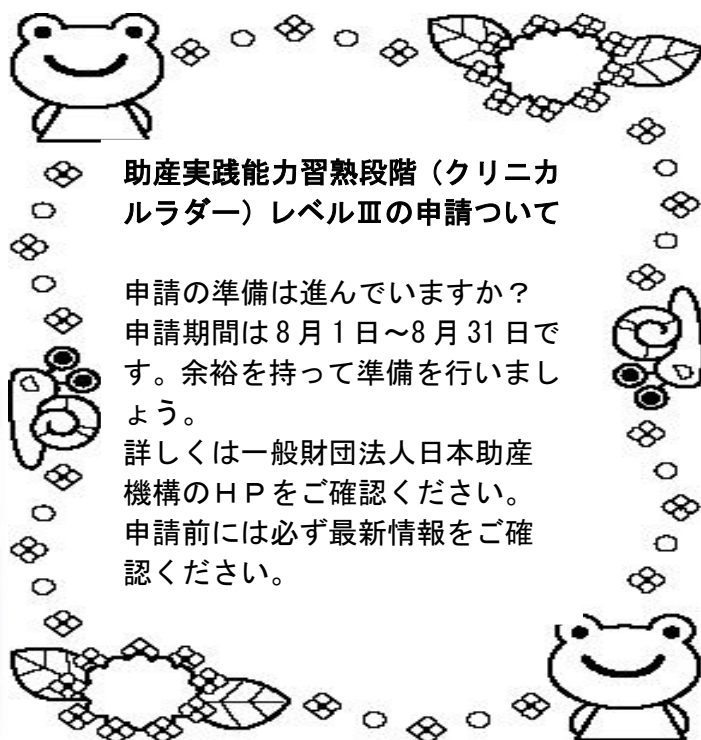
また、今抱えている課題として、香川のお父さんお母さんの育児力を高めていくという事に対して、助産師会としてどう取り組み、どう支援していけばいいのか、皆さまのお知恵を拝借したいところです。色々ご意見をお寄せくださいます様よろしく願いいたします。

さて、いよいよ助産師のクリニカルラダーⅢ申請の時期が迫ってまいりました。皆様準備は進んでいますか。間際になって慌てないためにも、そろそろ書類の作成に取り組まなければいけない時期かと思えます。しっかり準備をして多くの会員の皆様が申請に臨まれますことを期待します。

ラインナップ

- 1 P：会長挨拶
- 2 P：総会報告
- 3 P：研修会報告 行事予定
- 4 P：施設紹介 お知らせ

皆さん頑張って研修を受講しています!!



助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)レベルⅢの申請について

申請の準備は進んでいますか？
申請期間は 8 月 1 日～8 月 31 日です。余裕を持って準備を行いましょよう。
詳しくは一般財団法人日本助産機構のHPをご確認ください。
申請前には必ず最新情報をご確認ください。

報告：原田好美



今年の総会は、京都市でありました。私は、代議員として参加させていただきました。

晴天続きで真夏を思わせるような5月21-23日の3日間でした。初日は保健指導部会に参加し各県の報告や本部の計画インシデント報告書、ラダーの説明や意見交換、2日目が代議員の活躍する総会、選挙への投票、最終日は助産師学会でした。香川に帰り、今回「一番よかった、嬉しい～」を思い出してみました。和歌山の現役、助産師、三婆さん（三人の93歳、80歳代）の活躍映像、大原神社宮司の835年築の産屋の話も驚きでしたが、それはさておき、京の町家に泊まれたことと2日目の懇親会です。（ちょっと不謹慎？）

懇親会はその県らしいものがあると聞いていたのでとても楽しみにしていました。会員にも和服の方々が多く流石とおもいましたが、なんと！ほんまもの舞妓さん、芸妓さんが歓迎の京舞を披露してくれました。乾杯は京都市の条例で日本酒、空いた時間にお寺めぐり、早朝の清水寺は人が少なくゆっくりと散策できました。修学旅行（〇〇年前）以来の京都を満喫させていただきました。

助産師会の総会は47都道府県持ち回りのようです。次は宮城県仙台市です。代議員で参加というところが重い？と感じられるかも分かりませんが、指名を受けたら是非受けて参加してみませんか。



平成 27 年度（一社）香川県助産師会通常総会に参加して

報告：鈴木綾子



風薫る季節、新緑の木々に囲まれた素晴らしい会場で香川県助産師会通常総会は開催されました。時折、ウグイスのさえずりも聞こえ、爽やかな気持ちで参加できました。

来賓の祝評に続き真鍋会長の挨拶がありました。助産師の活動が多岐に渡り拡大しており、行政や外部からの委託事業も多くなり限りある人数の中で大変ではあるが頑張ってもらいたいとのことでした。

昨年は妊娠出産サポート事業がスタートし、電話・メール相談・来所相談等きめ細かな対応ができるようになりました。パンフレット「せい（生・性）を大切に。これから〇〇になるあなたへ」を1万冊作成し、若い人への啓発にも努めています。また、「プレママ・プレパパ事業」は昨年後半に持ち込まれた事業で、半年間に県内全域で30回の出前講座が実施されました。

26年度の報告、27年度の議案が提出され無事可決されました。豊富な事業内容に改めて会員の皆様の活躍の跡がよくわかり少しずつ助産師が地域で認められてきたなと感じます。しかしマンパワー不足を痛切に感じますので新入会員の増加を期待したいと思います。朝早くから会場の準備をしてくださった役員の皆様、場所を提供してくださった保健医療大学の皆様に感謝します。





報告：三豊総合病院 小林紀子

平成 27 年 5 月 10 日、助産師会総会の後、保健医療大学にて同校の宮本政子教授により、「助産師の法的責務～倫理と記録～」についての研修がありました。県内の助産師が大勢参加しました。

まず、倫理とは行為者の仲間関係における規範（＝ルール）という意味が強いそうです。そして、倫理における理論があった上で、私たち専門職には常に社会的倫理の行使が求められていること、対象者が助けを求めている人に誠意をもって対応してくれると信じていることができる役割をもっていることを学びました。また倫理には価値観の違いからジレンマが起こります。解決するために検討シートを使用し、患者家族と信頼関係をもとに話し合いをすることが大切です。

後半では、責任と記録について話していただきました。妊産婦、胎児、新生児の状況や助産行為の記録は、義務であり、医療専門職としての責務です。記録する時は提供するケアの根拠や責任を明らかにできるような内容でないといけません。また産婦人科診療ガイドラインや助産業務ガイドラインにも記録について書かれています。それぞれのガイドラインにそったケアや記録をすることを見直す必要があると感じました。

今回の研修は、基本的なことかもしれませんが、助産師にとって必要であり、大切な内容でした。日々の業務を見直し、今後も専門職として倫理観応力がある助産師としてケアを提供していきたいと思います。

7・8・9月 研修・行事の予定

開催日	ポイント	研修会・行事	講師	場所	費用
7月5日 9:30-15:30	レベルⅢ認証 安全②	新生児心肺蘇生法 (Aコース) ※	香川県保健医療大学 竹内美由紀 香川県立中央病院助産師 下川智佳代	いのちの応 援舎	会員 5,000円 非会員 8,000円
7月18日 9:30-15:30	レベルⅢ認証 安全②	新生児心肺蘇生法 (Aコース) ※	香川大学小児科医 小谷野耕佑 香川県立保健医療大学 竹内美由紀	いのちの応 援舎	会員 5,000円 非会員 8,000円
8月2日 9:30-12:30	一般①	乳幼児の発達障害	えないメンタルクリニック 院長：繪内利啓	いのちの応 援舎	会員 1,500円 非会員 2,000円
9月13日 9:30-12:30	レベルⅢ認証 安全①	分娩管理・CTGの 判読	香川医学医学部周産期科・女性 診療科産婦人科医 花岡 有為子	いのちの応 援舎	会員 2,000円 非会員 4,000円

※指定のテキスト「改訂第2版日本版救急蘇生ガイドライン2010に基づく新生児蘇生法テキスト」を各自購入し受講前に必ず学習しておいてください。

★7/1・7/7 香川県看護協会 看護研修センターにてオンデマンド研修があります



施設紹介

今回は…香川県立中央病院産科病棟です！

平成26年3月新病院へ移転しました。当院は産科単独の病棟で、スタッフは全員助産師、助産師パワーあふれる病棟です。

「母子の安全を最優先に、安心して快適で満足のできる出産体験を提供する」という病棟理念のもと、妊娠・分娩・産褥期を通して産婦一人一人の思いを大事に関わっています。妊娠中は、マタニティルームでの個別指導や母親学級での指導、助産外来の実施、分娩においてはバースプランを活用し、フリースタイルを取り入れた分娩介助の実施とほぼ全例に近い家族の立ち合い分娩をしています。新病院移転後は、さらに産褥期ケアにも力をいれ、24時間母児同室を開始しました。出産直後からの母子の愛着形成・授乳ケア・育児指導に力を入れています。無呼吸センサーを取り入れた新生児の安全確保、今まで以上に昼夜を問わず授乳ケアや育児指導に毎日頑張っています。経膈分娩では、分娩後2時間以内に初回授乳を開始し、その後は添い乳や添い寝などを取り入れた頻回授乳とし、退院後の生活を見越した指導をしています。また、帝王切開で出生しても児の状態がよくコット収容基準を満たしていればクベウスには入りません。母の状態を考慮しながら、術後3～4時間より初回授乳を開始し、頻回授乳を行っています。その結果、乳房うっ積等の乳房トラブルの減少や育児技術の早期習得にもつながっています。退院時には、「最初はできるか不安だった育児も自信をもってできるようになった。授乳のタイミングが分かるようになった。ゆっくりと赤ちゃんとお過ごすことができた。24時間母児同室をしてよかった。」との意見を聞くことができ、日々の業務の励みとなっています。



今後は、助産師の力をさらに発揮できるよう、院内助産実施に向けての準備を進めているところです。家庭的な環境での分娩が出来るようにすでに和室の分娩室も設けており、病棟理念に基づいた助産ケアが提供できるようスタッフ全員で取り組んでいきたいと思っております。(香川県立中央病院4西病棟 副看護師長 川原直美)



～お知らせ～

- ・すこやか会 7月25日 10:00～ (いのちの応援舎)
- ・第二回理事会 8月2日 13:30～ (いのちの応援舎)
- ・「いいお産の日」高松会場実行委員会 8月30日 10:00～ (いのちの応援舎)
- ・「いいお産の日」丸亀会場実行委員会 7月18日 9:30～
- ・中国・四国地区研修会「命と向き合う助産師になろう」 9月26・27日 (山口県 ホテルかめ福)
- ・香川県総合周産期母子医療研修会 7月5日 9:00～ (四国こどもとおとなの医療センター)
- ・児童虐待防止医療ネットワーク事業研修会 9月27日 13:00～ (高松国際ホテル)

☆教育委員より平成28年度助産師会研修・研究会についての要望を調査しています。

今後の研修計画の参考にいたしますので、たくさんの意見をお待ちしています。返信方法は同封の調査用紙の下記をご覧ください。

編集後記 とらうべ通信を担当して1年がたちました。皆様のご意見・ご要望をお待ちしています！！